

いだろう。紀伊半島の史蹟が示す歴史上の繁栄と、現代における課題とのギャップを埋める、比較史的視座に基づいた建設的議論こそが、紀伊半島の活性化に不可欠と思われる。

## ② 就職(企業との関わり)について

### 1. 学生向け意識調査の実施

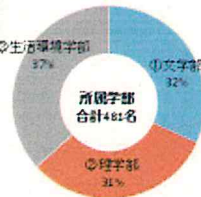
やまと共創郷育センターにおいて、平成29年2月に1回生を対象に、「奈良県内で就職することに対する意識調査」を行い、学生の奈良県での就職に関する意識の実態を把握することに努めました。意識結果については以下の通りです。

奈良県内で就職することに対する意識調査(学部学生対象)

平成29年2月アンケート調査結果

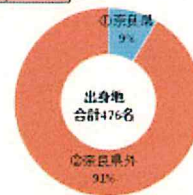
1 あなたの所属学部と出身地を教えてください。

学部	人数	割合
①文学部	153	32%
②理学部	152	31%
③生活環境学部	176	37%
合計	481	100%



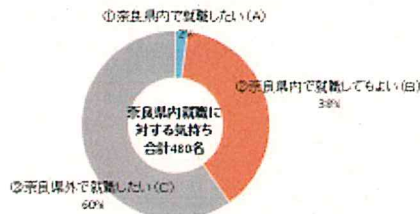
1 出身地 (\*無回答5名)

出身地	人数	割合
①奈良県	41	9%
②奈良県外	425	91%
合計	476	100%



4 奈良県内で就職することに対して、以下の選択肢の中からご自身の気持ちに一番近い選択肢を選んでください。(\*無回答1名)

気持ち	人数	割合1	割合2
①奈良県内で就職したい(A)	10	2%	40%
②奈良県内で就職してもよい(B)	183	38%	
③奈良県外で就職したい(C)	287	60%	60%
合計	480	100%	100%



### 県外で就職したいという学生の理由(抜粋)

- ・ 地元に戻って就職したい。
- ・ 奈良県でしたいと思う職がなさそうなのと、したい職が東京などにありそうだから。
- ・ 地元に戻って、地域の地域振興に貢献したいから。
- ・ 最低賃金が低い、交通手段が少ないから。
- ・ 住みには良いが働き続けたいとは正直思わない。
- ・ 県外の方が大手企業が多く、視野が広がるから。
- ・ 奈良にいる必要性を感じない。奈良じゃなくても良い。
- ・ 奈良での就職について全く知らない。
- ・ 奈良県内に私になりたい職業で働ける場所をしらないため。
- ・ 奈良は田舎だから、東京か大阪に行きたい。
- ・ 奈良県に魅力的な企業がないから。
- ・ 自分のつきたい職業がなさそう。

- ・収入が安定した企業が奈良県外の方があると思うから。
- ・生まれた時から奈良なので外に出てみたい。
- ・関西圏で就職するなら大阪や京都の方が魅力的。

## 2. 奈良県内企業限定パンフレットゾーンの開設

やまと共創郷育センターでは、学生に奈良県内企業の魅力に触れてもらう機会向上を目指し、キャリアサポートルーム（就職支援室）に「奈良県内企業限定パンフレットゾーン」を開設しています。

従来からの業種別に企業紹介ゾーンに加えて、県内企業をより身近に感じていただくため県内企業ばかりを有効的に紹介・活用するゾーンです。

このゾーンには、県内企業から寄せられた会社案内、募集要項が集められおり、やまと共創郷育センターで随時受け付けしています。

県内企業パンフレットゾーンの拡大や奈良県内企業の紹介方法についても今後一層の充実を図り、「あなたとナラ働こう」、「奈良をリードする躍動企業」として、学生と県内企業とのマッチング機能を持たせるよう取り組んでいきます。





### 3. 奈良県内企業魅力発見セミナーの開催

## 県内企業魅力発見セミナー (平成28年11月19日実施)

- 本学学生を中心とする奈良県立大学、奈良工業高等専門学校との合同セミナーです。
- 参加企業別のブース(1企業1テーブル)を設けます。各企業の担当者と少人数で接することができるチャンスです！OGが来てくれる企業もたくさんあります。
- 奈良県は医療・福祉に従事する人の割合が高く、製造業では、繊維・プラスチック・食品加工が盛ん。高い技術をもつオンリーワン企業も多く、業界の動向、方向性、仕事内容、求める人間像等について直接聞くことができ、業界研究と仕事理解の重要な材料となります。

セミナーには来年度以降に就職活動を始める学生ら120名の参加とCOC+参加企業を含む県・県警などの官公庁や医療、福祉、金融、保険業など様々な業種から23社等の参加がありました。



平成28年11月19日(土)、奈良女子大学やまと共創郷育センターでは奈良工業高等専門学校、奈良県立大学とともに採択された文部科学省の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の一環として「奈良県内企業魅力発見セミナー」を開催しました。

セミナーには来年度以降に就職活動を始める学生ら120名の参加とCOC+参加企業を含む県・県警などの官公庁や医療、福祉、金融、保険業など様々な業種から23社等の参加がありました。

セミナー開始に先立ち、N202教室では藤原センター長の司会でガイダンスが行われ今岡学長より、参加学生に対してセミナーの趣旨等についての説明、やまと共創郷育センター支援室からタイムスケジュールや諸注意等についての説明があった後、学生達は3班に分かれて会場である第一体育館に移動しました。

学生の移動中に第一体育館では、今岡学長から参加企業等担当者への挨拶があり、学生が会場に入場後、参加者全員に藤原センター長より、セミナー開始に際しての挨拶がありました。

会場内では参加企業ごとにブースが設けられ、参加学生たちは自身が希望するブースに着席し、企業等担当者からの話を熱心に聴き入っていました。

学生が話を聴ける企業等からの説明回数は最大4回で少ないチャンスを十二分に活用し、3時間半のセミナーは無事終了しました。

長時間にわたるセミナーでしたが、アンケートを提出して退場する学生の目はセミナー開始前よりも輝いて見え、得るものが多かったことを窺わせていました。

## 参加学生からの感想

色んな企業、官公庁の仕事を知ることができたためになりました。説明時間が長いこともあり、組織内の部署の仕事とか細かいこともわかって良かったです。質問時間もあってわからないこと、知りたいことがわかってよかった。

1回生であるにも関わらず、このような就職活動に近い企画に参加させていただき、とても良い経験になりました。人気の企業はもう少し席を増やしていただけたらと思います。

1回生で就活について、何も知識がなく、初めてセミナーの情報を見たとき興味はありましたが、不安の方が大きく、参加するかどうか悩みましたが、参加してみると企業の方が何回生でも関係なく、丁寧にお話してくださったので、少しでも就活のイメージがもてたと思います。

奈良県のさまざまな業種をいっぺんに回るという事で、とても魅力のあるセミナーだと思います。

奈良で働くことは考えていなかったけれど良い企業さんもたくさんあると知り興味がわいた。まちまちとした雰囲気ではなかったので質問もしやすかった。

奈良にこんなにたくさんの企業があるということが分かって良かったです。名前を知らなかった会社でも、話を聞いてみるととても良い会社で興味をもちました。また今回のような会があったら参加したいです。

地元にも魅力のある企業がたくさんあることを再確認できるいい機会になった。(奈良高専)

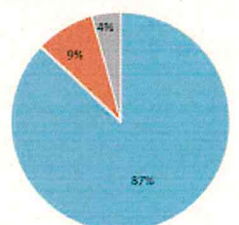
### 「奈良県内企業魅力発見セミナー」企業アンケート集計

開催日時: 2016年11月19日(土)18:00~18:30

開催場所: 奈良女子大学 第一体育館

参加社数: 23社

#### ①開催時期について



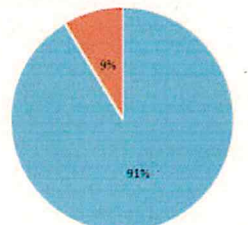
##### 不適当 <理由>

・もう少し遅い方が学生の熱意があがるのでは

##### その他 <理由>

・分からない  
・11月下旬~12月上旬が望ましいと思います。本格的に活動する直前であれば、2回生の参加が増えるのではいかと考えます。

#### ②開催時間について



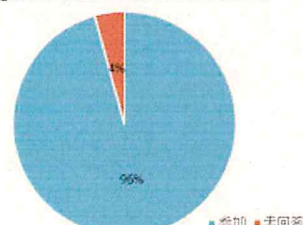
##### 適当 <理由>

・要点的説明ができるため  
・主旨が今の企業の説明会(採用)ではないので戸惑った。  
・もう少しローコストの時間が短くても良かったと思います。

##### その他 <理由>

・45分から30分程度の方が良いと思う

#### ③次回セミナーの参加について



##### 参加 <理由>

・高専生と会えるため